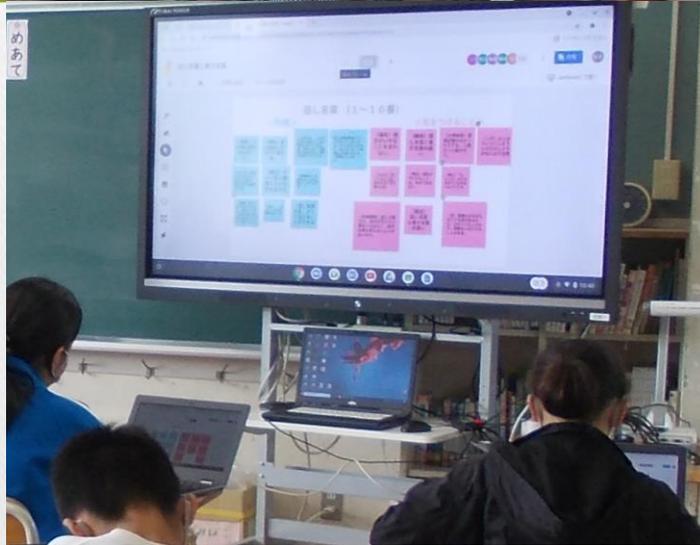


ICT活用実践事例集

R3.11 安中市立秋間小学校



2年 道徳 B 親切、思いやり 「やさしさについて考えよう」

1 学習のねらい:身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる。

2 使用した機能:ミライシード「オクリンク」

3 実践事例

はじめに、やさしさとは何か、自分の考えを出し合った。この時点では、「家の人が自分のお世話をしてくれる」「先生が勉強を教えてくれる」「友達が転んだときに大丈夫って言うてくれた」などの意見が出された。

次に、「NHK for school」から、『銀河銭湯パンダくん』より「けがしたガンさん」を視聴して、パンタがどんな気持ちでガンさんのお世話をしていたのか、みんなはどんな気持ちでパンタのお世話をしたのかを考えていった。

続いて、パンタがガンさんにしていたやさしさと、みんながパンタにしているやさしさは、どう違うのか考えていった。全員が考えをオクリンクで送信した後、友達の考えを見る時間を設けたところ、「ぼくと同じ考えだな。」「〇〇さんの考えを見て、なるほどと思った。」という呟きが聞こえてきた。また、「〇〇さんの考えをもっと詳しく聞いてみたい。」という意見も出された。

パンタがガンさんにしていたやさしさと、みんながパンタにしているやさしさは、どちらがうでしょう。

パンタ→ガンさん

お世わをするのに、ガンさんの気持ちかわからなくて、らんぼうな、やさしさ。

みんな→パンタ

げんきになってほしいから、いっぱいお世わをしてくれる、やさしい、やさしさ。

パンタがガンさんにしていたやさしさと、みんながパンタにしているやさしさは、どちらがうでしょう。

パンタ→ガンさん

めんどくさいけどやるべきことをしている。

みんな→パンタ

パンタがたいへんだからパンタにやさしくしている。

「ガンさんの気持ちがわからない」というところが、児童の気になったポイントだったようで、本人に説明を求めた。「ガンさんの気持ちを考えてお世話できていないから、らんぼうな感じになってしまっている。」という説明があった。

「パンタがたいへんだから」という点が、左の児童と共通するところだと分かり、「パンタは自分のことばかりになってしまったね」「みんなは相手のことを考えてやさしくできていたね」という点に気付くことができた。

4 振り返り

オクリンクを活用することによって、児童の考えの共有がスムーズにできた。その後の深め合う活動に時間をかけられるので、友達の意見をもっと詳しく知りたいと思う児童も出てきた。友達に認められることが成功体験となり、積極的に自分の考えを発信しようとする態度を育むことにつながっている。基本となる言語能力を高めながら、今後も ICT を活用して、意見の共有を行っていきたい。

〈3年 算数〉

1 学習のねらい

ICT 機器を活用して意見を共有したり話し合って自分の考えを深めたりする。



2 使用した機能

- ・カメラ機能
- ・ミライシード（ムーブノート）

3 実践事例

(1) 円と球

身近にある物を「円」と「球」に見分ける際に活用した。

- ①カメラ機能を使用して撮影する。
- ②ムーブノートを使用して、撮影したカードを送る。
- ③ムーブノートで話し合いを行い、共有する。
(球と球でないものをグループ分けする。)



～考えを広げる話し合い～

- ☆友だちの話に **つなげる**。
- ☆理由を話す。
- ☆おたがいの考えを **みとめ合う**。
- ☆全員で考えを **出し合う**。
- ☆出された考えを、**なかま分けして整理**する。

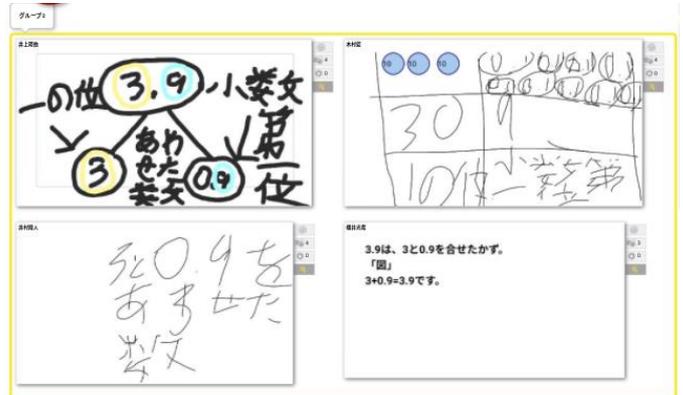
言語能力の強化



(2) 数の見方

3.9（小数）をいろいろな見方で表す際に活用した。

- ①ムーブノートを使用して、既習事項を生かしながら自分の考えを何枚も送る。
- ②班ごとに話し合ってグルーピングを行う。（考えの共有）
- ③新しい発見があった場合は拍手機能やコメント機能を使う。
- ④本時の振り返りを行う。



児童の
ふりかえり

最初は少ししかわかんなかったけど、いろいろな見方をしたら、3.9はこういうことなんだなーっていう仕組みがわかりました。数直線や不等号や言葉で説明したことがいっぱい出てきてよかったです。また次もやっていきたいです。今度グループで話し合う時は時間に間に合うようにしていきたいです。

小数第一位は、ふとうごうや、直線で、表すことができることを、した。

これからの生活に、数をたとする時につなげていきたいし、さらにいろんなことを学んでいきたい。今日学んだことをこれからも忘れないでいきたい。

小数点はいろいろなやり方があるって、3よりも0.9大きい数とか4よりも0.1小さい数もあることを学びました。

小数で3.9には色々な見方があるとわかってよかった。☺

4 振り返り

(成果)・全員の考えを短時間で共有でき、有効な話し合いを行うことができた。

- ・考えたことを画面上で即時に確かめることができるため、理解が深まった。
- ・児童の振り返りを時系列にまとめられるため、理解の深まりや変化を見取るのに有効だと思った。

(課題)・ICT 機器を有効に活用できる単元や学習内容を、教師が見定める必要がある。

- ・ICT 機器の活用にあてる時間をどう配分するか、適切に判断する必要がある。

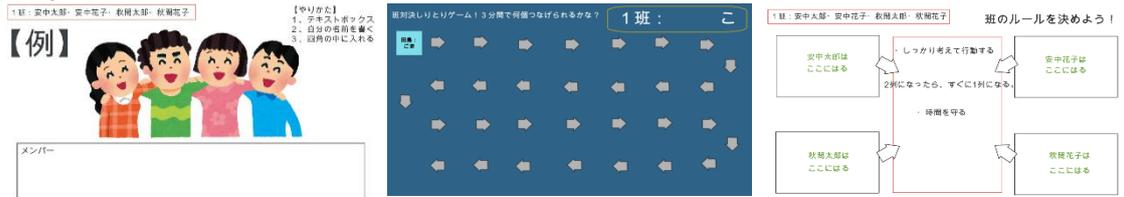
① 学習のねらい

ICTを活用し、異学年交流をする。

② 使用した機能

Jam Board

③ 実践事例



児童画面 説明(流れは教師→4年生→3年生)

1班：安中太郎、安中花子、秋間太郎、秋間花子

【例】

メンバー

↓

1班：安中太郎、安中花子、秋間太郎、秋間花子

【例】

メンバー 安中太郎 安中花子
秋間太郎 秋間花子

【やりかた】

1. テキストボックス
2. 自分の名前を書く
3. 四角の中に入れる

① テキストボックスを使う。(班の名前を書く)

【方法】

テキストボックスを活用し、班の名前を□に書き込む。

- ・教員がテキストボックスを活用しモデリングを行う。
- ・4年生が実際に取り組む。(※3年生は情報メモに方法をメモする。)
- ・3年生が実際に取り組む。(※4年生がマンツーマンで方法を教える。)

班対決しとりゲーム！3分間で何個つなげられるかな？

1班：こ

班対決しとりゲーム！3分間で何個つなげられるかな？

1班：17こ

② 付箋を使う。(しりとりゲーム)

【方法】

班で協力し、付箋でしりとりを行う。

- ・教員が付箋を活用しモデリングを行う。
- ・4年生が実際に取り組む。(※3年生は情報メモに方法をメモする。)
- ・3年生が実際に取り組む。(※4年生がマンツーマンで方法を教える。)

1班：安中太郎、安中花子、秋間太郎、秋間花子 班のルールを決めよう！

安中太郎はここに貼る

安中花子はここに貼る

秋間太郎はここに貼る

秋間花子はここに貼る

・しっかり考えて行動する

・2列になったら、すぐに1列になる。

・時間を守る

↓

1班：安中太郎、安中花子、秋間太郎、秋間花子 班のルールを決めよう！

【安中太郎】しっかり考えて行動する。理由は、相手のことを考えたり、先生の話をきちんと聞いてみる。実行も楽しくなるから。

【安中花子】2列になったらすぐに1列に戻す。

【秋間太郎】ひとりではどっかいない。

【秋間花子】時間を守る理由。楽しい時間があるから。

・しっかり考えて行動する

・2列になったら、すぐに1列になる。

・時間を守る

③ テキストボックスと付箋の実践練習(班のルールを決める)

【方法】

子供が付箋を貼り、自身の意見を言う。
班でテキストボックスを活用し、ルールをまとめる。

- ・子供が自分の意見を付箋に貼る。(指定された場所に。)
- ・4年生が中心となり話し合いをする。
- ・真ん中の□に班のルールをまとめる。

【振り返り】

メリット

・異学年交流を通して、ICT技能が向上する。

デメリット

・人数が多いと指導が大変。

① 学習のねらい

ICTを活用することで、見方・考え方を広げ整理することができる。

② 使用した機能

Jam Board Google street view Youtube



ワークシート(Jam Board)

③ 実践事例

機能	画面	説明	研修項目
		<p>① 本時のめあてをつかむ</p> <ul style="list-style-type: none"> 前時の振り返りを基に、めあてを子供と考え、設定した。ここでは、「安中市や秋間にはどのようなものがあるか知りたい」や「どうしてやっているのか、どうしてそういうお祭りなのか」という発言を参考に、本時のめあてを作成しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 前時までの学びや振り返りを生かし、めあてを設定した。
		<p>② めあてに迫るための調べる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> (A) Jam Boardでは、南牧村の高齢化率を調べるため、グラフの読み取りクイズを行った。 (B) コロナウイルスの関係で地域探索ができないため、ストリートビューを使い、南牧村の様子を調べた。 (C) You tubeでは、南牧村の「火とぼし」についての動画を視聴した。ここでは、「子供も祭りに参加している」ことにも気がつけるように指導した。 (D) Jam Boardに年表を用意した。子供たちは、前回の学習した「富岡製糸場」と比較しながら、「火とぼし」がどの年代のものなのかを調べた。 	<ul style="list-style-type: none"> 前時に学習した、「富岡製糸場の設立年号」などと比較することで、「火とぼし」の歴史の深さにも気付くことができた。
		<p>③ 学級全体で、整理した情報を基に考察する</p> <ul style="list-style-type: none"> (E) ねらいに迫るため、集めた情報を基に、「火とぼし」がどのような願いを持ってつくられ、どのような願いをもって受け継がれてきたかを考察した。 (F) 自分事として捉えるために、「みんなが大人になったら受け継ぐか?」という発問を投げかけ、より思考ができるようにさせた。 	<ul style="list-style-type: none"> 「言葉の宝箱(国語の既習事項がまとまった児童の下敷き)」を基に、意見を書かせた。
		<p>④ 本時のまとめをし、一人一人が振り返りをする</p> <ul style="list-style-type: none"> (G) 児童の発言を基に、ほんじのまとめを作成した。また、タイピング技能の関係で、児童が振り返りを書いている際に、教師がコピー&ペーストで児童の画面に共有した。 (H) 「○○番は、ここに貼る」というフレームを用意し、児童は振り返りを書いた付箋を、フレームの上に貼り付けた。 	<ul style="list-style-type: none"> 「言葉の宝箱(国語の既習事項がまとまった児童の下敷き)」を基に、振り返りを書かせた。

【振り返り】

【メリット】

・意見の共有・カラー資料の提供・授業の引き継ぎの保存・印刷作業などの負担削減・データの管理のしやすさ

【デメリット】

・タイピングの技術・情報の偏り

〈4～6年 理科 「めあて」「ふりかえり」を GoogleDocument に記録〉

1 学習のねらい

理科では、毎時間の授業(板書)をノート見開き 2 ページに書いていく。キーワードが多く、図やグラフを描いたり、記録用紙などを添付することもあり、「めあて」「ふりかえり」をノートに位置づけることが難しい。そこで、GoogleDocument に記録する。

2 使用した機能

- ①GoogleClassRoom で「めあて」を入れた課題を作成する。
- ②GoogleDocument を添付して『各生徒にコピーを作成』し、『課題を作成』する。
- ③「ふりかえり」を GoogleDocument に記録させ、『提出』させる。

3 実践事例

The screenshot shows the Google Classroom interface for a lesson titled "10.19 5年理科 今日のめあて". The interface includes a sidebar with a list of students and their submission status (e.g., "提出済み"). The main area displays a document preview with the following text:

10.19 5年理科今日のめあて

流れる場所によって、川原の石にはどのようなながいが見られるか
【振り返り】
水の流れには、場所によって流れの速さが違い、その影響で、石の形、石の大きさ、兩岸のようすが違う。上流は、はやく中流は、ゆるやか下流は、とてもゆるやかなことがわかりました。今回みんながとてもいいことを言ってくれて、発言できなかつたり、その流れに入れなかつたりしたので、きちんと発言できるようにしたいです。

4 振り返り

授業の終盤や、授業後の児童のすきま時間に授業でわかったこと、感じたこと、もっと調べたいことなど自由に書いてくれるようになった。

書いてくれた児童に返信しようと考えたが、一人ひとりに個別に作業が必要。毎時間全員に返信するには、一括で返信できるような機能があると便利だと感じた。

〈教科・領域〉 小学6年生 社会 「貴族の暮らし」「武士の世の中へ」

1、学習のねらい

貴族の生活や文化について、地図や年表などの資料で調べてまとめ、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考え表現することを通して、日本風の文化が生まれたことを理解できるようにする。

2、使用した機能

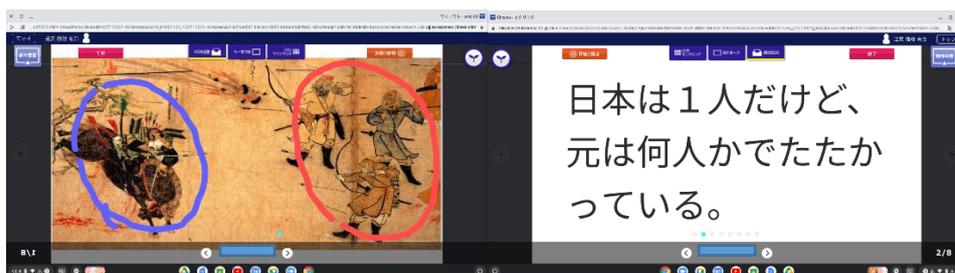
オクリンク

3、実践事例



4、ふり返り

単元のまとめをスライドで作成することにより、生徒が意欲的に取り組んでいた。また、工夫している生徒は、自分たちで資料や写真を探して貼るなどしていた。重要なところは、文字の色を変えたりして見やすいスライド作りもできている。タブレットを使用することにより、復習に対しても意欲的に取り組む姿勢が見られる。



<6年 国語>作品の世界をとらえ、自分の考えを書こう 教材「やまなし」 資料「イーハトーヴの夢」

1 学習のねらい 学習過程に合わせて、有効な ICT を活用し、単元のねらいに迫るようにする

2 使用した機能 「オクリンク」、「ムーブノート」

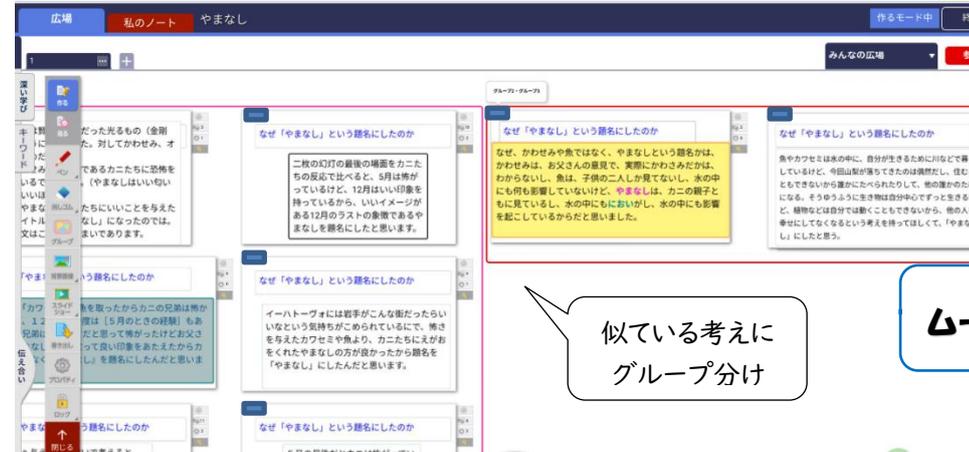
3 実践事例

①とらえる 資料「イーハトーヴの夢」を読み、作者である宮沢賢治の生き方や考え方を知ろう

<p>①生まれ・子供のころ</p> <p>1896年 8月27日に生まれる 質店の長男</p> <p>性格 おとなしい 一人遊びが好きだった ↓ 石集めが好きだった</p>	<p>②教師として</p> <p>農作物が取れない・洪水が起こる</p> <p>↓</p> <p>人々が安心して田を耕せるようにしたい</p> <p>盛岡高等農林学校に進学 成績は 優秀</p>	<p>「いねの心が分かる人間になれ」 口ちくせだつた</p> <p>「苦しい作業の中に、楽しみを見つける。 そうすることで未来に希望を持つ」</p> <p>それが賢治の理想だった</p>
<p>④イーハトーヴへの思い</p> <p>人間がみんな人間らしい生き方ができる社会</p> <p>人間も動物も、心が通い合うような世界になってほしい</p> 	<p>⑤農業に対する考え方</p> <p>らすちじんきょうかい 羅須地人協会 という協会を作る</p> <p>農家の若者たちを集める</p> <p>↓</p> <p>自分も耕しながら勉強する</p> <p>農民の劇団を作ったり、みんなで歌ったりもした</p>	<p>私は、宮沢賢治さんは、「雨二モマケズ」という詩を書いただけだと思っていました。けれども、こんなにも力を尽くした人だとは思いませんでした。安定して農業ができるように体を壊し、また、一生をささげたことはすごいと感心してしまいました。「辛いことでも楽しさを見つける。そうすることで未来に希望を持つ。」私は、イーハトーヴの夢の単元の中で一番印象に残っています。そして、「雨二モマケズ」について調べてみました。そしたら「343文字」の詩だとは思いませんでした。今まで以上に賢治さんのことが知れました。</p>

オクリンク：資料づくり

②ふかめる なぜ、作者は「やまなし」を題名にしたのだろう



似ている考えにグループ分け

ムーブノート：共有・分類

③まとめる・ひろげる 作者がこの作品にこめた思いについて考え、文章にまとめよう→伝え合おう



ムーブノート：考えの形成・共有

200~250字で自分の考えをまとめよう

振り返り：単元全体を見通し、学習過程のねらいに応じた活用方法を探ることが必要だと感じた。

学び学級(特別支援学級)

〈教科・領域〉 2年・6年【国語・漢字学習】

1. 学習のねらい・・・新出漢字の筆順、読み、使い方を学習し、習熟を図る
2. 使用した機能・・・デジタル教科書の漢字学習機能
3. 実践事例・・・①筆順を見る
②読み方を覚える
③電子黒板でなぞり書きをする
④習った漢字の使い方を見る
⑤ドリルやノートに練習をする
⑥フラッシュカード機能を使って、漢字の読みを繰り返し練習する
4. 振り返り・・・筆順に全く無関心だった児童が、筆順を意識したり、はらいやはねを丁寧に書こうとしたりする様子がみられるようになってきている。

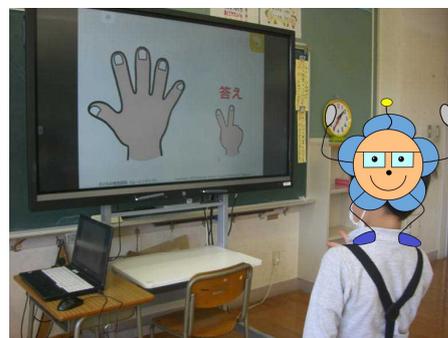


〈教科・領域〉 2年・6年【視覚認知トレーニング】

1. 学習のねらい
2. 使用した機能・・・電子黒板
3. 実践事例・・・あらかじめパソコンに取り入れておいたソフトを用いて、電子黒板を見ながら動きをまねたり、作業をしたりする。
4. 振り返り・・・学校生活のいろいろな場面で、指示がなかなか通らなかったり、注意や関心を向けることができなかったりする児童も、楽しみながら集中して取り組むことができる。



【動きのまね】



【勝つ、負ける、あいこにするじゃんけん】

4月21日にGoogleアカウント配付、4月28日にミライシードアカウント配付

年月日	教科	学年	機能またはソフトなど	方法・成果など	問題点
4月30日	うめのみ	3～6年	カメラの使い方	インカメラ・アウトカメラ	
5月6日	うめのみ	1・2年	ログインの仕方、撮影の仕方	英文字の部分を、赤青の小シールにしたことでログインがしやすくなった。	教室の外を撮影するためには、ログインしたものを持ち運ばなければならないのが不安。
5月7日	うめのみ	3～6年	ソフトキーボード	手書き入力	書き順が違くと認識しない
5月7日	うめのみ	1・2年	カメラの使い方	インカメラ・アウトカメラ	
5月7日	うめのみ	1・2年	ログインの仕方、撮影の仕方	ログインがスムーズ	
5月10日	うめのみ	3～6年	クラスルームアンケート回答	クラスルームへの入り方	
5月11日	うめのみ	1・2年	ドリルパーク	算数の習熟練習ができた。	
5月12日	うめのみ	1・2年	ドリルパーク	算数の習熟練習ができた。	
5月14日	うめのみ	3～6年	GoogleMeet	Meetへの入り方	ハウリング
5月17日	うめのみ	3～6年	クラスルーム 算数	課題の提出	作業速度の差が大きい
5月18日	うめのみ	1・2年	ドリルパーク	算数の習熟練習ができた。	手の汚れで画面が汚れた児童がいた。
5月19日	うめのみ	1・2年	ドリルパーク	算数の習熟練習ができた。	
5月21日	うめのみ	3～6年	クラスルーム 国語	課題の提出	作業速度の差が大きい
5月24日	うめのみ	3～6年	ドキュメント	表の練習	作業速度の差が大きい
5月24日	うめのみ	1・2年	ドリルパーク		
5月25日	うめのみ	1・2年	ドリルパーク		
5月26日	うめのみ	1・2年	meet	マイクのオン、オフや挙手の仕方を学習した。	マイクがオンになっていると、教室内でハウリングしてしまう。
5月28日	うめのみ	3～6年	ドキュメント	音声入力	隣の人の声が入る
5月31日	うめのみ	1・2年	ドリルパーク	meetしてからドリルパーク	
6月1日	うめのみ	1・2年	ドリルパーク	meetしてからドリルパーク	
6月4日	うめのみ	3～6年	ドキュメント	文字の練習 拡大、太字、斜体、文字色、ハイライト	作業速度の差が大きい
6月7日	うめのみ	3～6年	ミライシード ドリルパーク		タッチペンがないと漢字は書きにくい
6月8日	うめのみ	1・2年	オクリンク	文字や絵をかいたものを提出できた。	
6月9日	うめのみ	1・2年	オクリンク	「あ」のつく言葉やしりと同等問題に答えることができた。(1年)	
6月11日	うめのみ	3・5年	プログラミング(スクラッチ)	5年生が3年生に教えてくれた	
6月14日	うめのみ	3～6年	ミライシード ドリルパーク		タッチペンがないと漢字は書きにくい→購入
6月15日	うめのみ	1・2年	ドリルパーク	国語ベーシックドリルで、ひらがな学習の習熟。	
6月21日	うめのみ	3～6年	生活アンケート(フォーム)	集計が早い	ファイル共有の仕方、どこで集約するのか、
6月21日	うめのみ	1・3年	ドリルパーク		
6月25日	うめのみ	3～6年	Wi-Fi接続設定の説明、タイピング練習	持ち帰ってのWi-Fi接続設定確認、タイピング練習ページをブックマーク	作業速度の差が大きい
6月25日	うめのみ	2年生	カメラ(QRコード)	音楽教科書のQRコードから参考動画視聴	音が重なるので音量調節が必要
6月25日	うめのみ	1・4年	meet	家庭に持ち帰るため復習	